

7-2

養護老人ホームの役割は何か

養護老人ホームの現状

生活の保障

家庭を守る

養護老人ホーム 信愛寮

生活相談員（係長） ときた いちろう 時田 一郎

東京都府中市緑町1-39-3

TEL : 042-367-8080

E-mail : midori@tama-dhk.or.jp

FAX : 042-367-1012

URL : <http://www.tama-dhk.or.jp/undex.html>

今回の発表の施設
またはサービスの
概要 10p

戦後の母子救済から始まった社会福祉法人多摩同胞会。養護老人ホームは 1960 年に開設されました。現在地に落ち着いたのは 1994 年。定員 50 名、全室個室になりました。住宅地の一角で、緑に囲まれた地域との交流も多い施設です。

<施設の現状>

- 60~100 歳代の二世帯的な生活
- 自立~要介護3までの幅
- 入所者の多様化

<問題>

生活様式の相違により、関わり合いが難しくなっている。
個室化により、互いのことが見えにくくなった。
→ 助け合い・支えあいの生活が薄れる心配
→ 他者との交流を避けて閉じこもる心配

措置・自立支援・介護保険が入り乱れてきた。
→ 社会的に判りにくい施設
→ 利用者主体の生活が薄い準特養

入所理由も複雑で、生活・行動に差が生じやすい。
→ 特養に入れない要介護者・軽介護者
→ 在宅に戻れない精神疾患者等
集団行事の展開が難しくなっている。

<今後・課題>

介護保険サービス（滞在・入所型除く）の利用が可能になったことから、施設はどう変わるべきか。何を变えないで守るべきか。

「自立支援」と「介護ニーズ」が混在する現状こそ、養護老人ホームの担うものなのか。

「最後までここで暮らしたい」と言う高齢者に、養護老人ホームは何ができるのか。